

学校法人工学院大学 2023年度事業計画

2023/3/17

※中期計画コンパス2023見直しにあたりプロジェクトチーム（PT）を設置検討した以下の5つを重点項目とし、予算も重点的に配分する。

1）附属中高、2）情報環境、3）就職、4）新宿リニューアル、5）働き方改革

中期計画コンパス2023項目		
分類	項目名	2023年度具体的施策（事業計画）
1. 学生・生徒募集	(1) 【大学】アドミッションポリシーに適う学生の確保	・学生募集広報の強化（進路選択の早期化に対応した学生募集活動の充実） ・SSH指定校、附属中高への積極的な教育支援による関係強化
	(2) 【附属中高】生徒募集・広報活動の強化	・受験者層拡大（第1志望・併願・海外等）に向けた、塾・中学校等への募集活動の強化 ・学校説明会やメディア発信・SNSによる募集・広報活動の強化
2. 教育	(1) 【大学】21世紀型の工学教育の実践とその改革	・遠隔授業と対面授業の利点を生かした「工学院大学の新たな学び」の推進 ・本学の特色および各学部・専攻の特色を明確にし、社会での実務や関連資格を考慮した教育の推進（大学設置基準改正に伴う特例制度申請に向けた取組等） ・課外活動（学生プロジェクトを含む）のサポート強化 ・大学院の進学奨励、および学生への教育・研究支援充実
		・K-STEAM（先進的なグローバルリベラルアーツとICT教育）の推進 ・ICT教育力の強化と環境の充実
		・大学や外部機関との連携強化 ・学校生活の魅力増進（課外活動の工学院大学・院生による指導の充実など）
	(2) 【附属中高】持続可能なグローバル社会を先導する人材の育成	
3. 進路支援	(1) 【大学】学部・大学院での学び、専攻を活かしたキャリア形成・就職支援の実施	・学びを活かしたキャリア支援・就職支援の実施（ディプロマポリシーの先にある学び・研究を活かした就職の確認、学科の学びをより活かせる企業・重点取組企業のリストアップ）
	(2) 【附属中高】進路指導の充実・強化	・難関国公立大学への受験指導体制の強化 ・内部進学のための理数教育の強化と進学奨励
4. 研究・社会貢献	(1) 研究活動の戦略的な発展	・本学のフラグシップとなる研究の確立（立地や研究内容を活かしたフラグシップ） ・研究・実験設備の学内共同利用管理の推進（「機器統合センター」の運営体制の確立）
	(2) 社会貢献	・科学教室の実施（女子生徒など理工系分野への進学推奨）
5. グローバル対応	(1) コロナショック後を見据えたグローバル化への対応	・本学の特色となるグローバル事業の推進
6. 施設・設備	(1) キャンパス、教育・研究環境の整備	・「新たな学び」を推進する新宿・八王子キャンパスの大規模リニューアル実施計画の具体化
	(2) ICT環境の整備・充実	・「学術情報センター工手の泉」を中心とした学術情報サービスの向上 ・事務業務のDX推進 ・ICTを活用した情報発信の充実（「クラウドキャンパス」ほかの検討）
7. 広報・パートナーシップ	(1) 工学院大学の特色あるブランド形成にむた、積極的な情報発信	・キャンパスリニューアル、附属中高、就職・キャリア支援など重点項目の戦略広報強化
	(2) パートナースhip（社会連携）の拡充	・コンソーシアム、医薬工連携、附属中高と有力国私立大学、東経大など、協定校等との連携強化 ・社会で活躍する校友等によるセミナーの実施など、校友会との連携強化
8. 組織運営	(1) 優れたガバナンスと教職員一体による簡素で合理的・効率的な組織・事務運営	・今後の私立学校法改正に対応するガバナンス強化 ・男女共同参画の推進 ・大学認証評価（2020年度受審）を踏まえた教育の質保証体制の強化
	(2) 人事（評価）制度の見直し	・働き方改革の視点による人事制度の改善（大学教員の裁量労働制検討、人事評価制度の改善検討など）
9. 財務・投資	(1) 将来への投資	・資金運用方法の見直しによる収入増加